

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年 6月25日

青森県知事 宮下 宗一郎 殿

提出者

住 所 青森県三戸郡五戸町大字上市川字順礼森23番地2

氏 名 株式会社 沢田建設

代表取締役 澤田 このみ

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 0178-68-3111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称

株式会社 沢田建設

事業場の所在地

青森県三戸郡五戸町大字上市川字順礼森23番地2

計画期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類

総合建設業

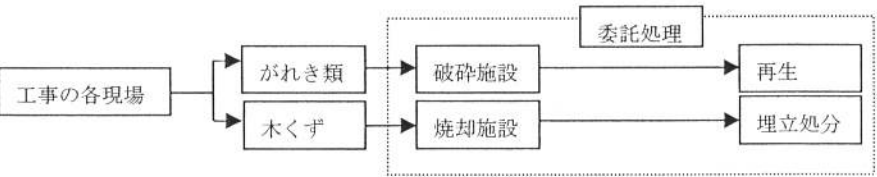
② 事業の規模

278,445 千円

③
従業員数

21名

④ 産業廃棄物の一連
の処理の工程



（日本工業規格A列4番）



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役 澤田 このみ

連絡担当
総務部 担当者

廃棄物担当
各 現場担当者

技士の職員を対象として発生する廃棄物の種類、発生状況、処理方法、処理に関する留意事項を整理し、教育・研修等を行う。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（ 5年度）実績】 別紙のとおり			
	産業廃棄物の種類			
	排 出 量	t	t	t
	(これまでに実施した取組) 産業廃棄物処理計画の作成と、管理票の交付、委託契約の締結管理票の交付保管を正く行う。			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	廃プラ
	排 出 量	2,000t	40t	10 t
	(今後実施する予定の取組) 工事着工時、産業廃棄物発生する現場を確認し、各現場担当者と打合せ、産業廃棄物の発生量の抑制に努め発生した産業廃棄物の再資源化や有効利用の可能性を検討する。			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) (がれき類、木くず、汚泥、廃プラスチック、ガラスくず) 種類ごとに分別をし適切に委託処理する。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) (がれき類、木くず、廃プラ) 産業廃棄物の適性処理を確保する為、関連する法令その他の規則を遵守する。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現 状	【前年度（ 5年度）実績】別紙のとおり			
	産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t	t
	(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	廃プラ
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0t	0t	0t
	(今後実施する予定の取組) 産業廃棄物の再生利用に係る情報の収集管理に努める。			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（ 5年度）実績】別紙のとおり			
	産業廃棄物の種類			
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0t	0t	0t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0t	0t	0t
②計画	(これまでに実施した取組)			
	【目標】			
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	廃プラ
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0t	0t	0t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0t	0t	0t
	(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（ 5年度）実績】別紙のとおり			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t	t
	(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	廃プラ
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0t	0t	0t
	(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 5年度）実績】 別紙のとおり			
	産業廃棄物の種類			
	全 処 理 委 託 量			
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t	t
	(これまでに実施した取組)			
	① 発生した産業廃棄物を処理業者に委託する場合は収集運搬から処分に至るまで確認し、的確に管理する。			
	② マニフェスト伝票の管理を徹底する。			

(第5面)

②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	廃プラ
	全 処 理 委 託 量	2,000t	40t	10t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0t	0t	0t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	2,000t	0t	0t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0t	0t	0t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0t	0t	0t
	(今後実施する予定の取組)			
	① 産業廃棄物発生現場の場合、事前に調査確認をし、遅滞なく委託契約の締結をし管理票の交付は、処理・管理が適正に行われているか責任者により毎月パトロールをし確認する。 ② 環境に配慮した製品等を使用するなど、環境イベントへの協力を積極的に進める。			
※事務処理欄				

(第 6 面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が 1,000 トン以上の事業場ごとに 1 枚作成すること。
- 2 当該年度の 6 月 30 日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第 6 条の 11 第 2 号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 15 条の 3 の 3 第 1 項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が 3 以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

(前 年 度 (5 年 度) の 産 業 廃 棄 物 発 生 量)

No.1

	がれき類	木くず	廃プラスチック	混合物	合 計
発生量	1,551.000	42.910	5.100	3.350	1,602.360
①産業廃棄物発生量	1,551.000	42.910	5.100	3.350	1,602.360
②自己直接再生利用 量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
③自己直接埋立処分 又は海洋投入量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
④自己中間処理量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
⑤自己中間処理残さ	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
⑥自己中間処理後 再生利用量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
⑦自己中間処理後 埋立処分又は 海洋投入量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
⑧直接委託及び自己 処理後委託処分量	1,551.000	42.910	5.100	3.350	1,602.360
⑨優良認定処理業者 への処理委託量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
⑩再生利用業者への 処理委託量	1,551.000	0.000	0.000	0.000	1,551.000
⑪認定熱回収業者への 処理委託量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
⑫認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000

※ 上記、表における重量単位はt(トン)である。